

# 平成21年度 北海道男女平等参画チャレンジ賞 候補者を募集しています

**募集期間：平成21年9月11日(金)まで**

北海道では、男女平等参画社会の実現を目指し、職場や地域、家庭、その他、社会のあらゆる分野で、個性と能力を生かしてチャレンジし、活躍している個人や団体・グループ、またそのようなチャレンジを支援している団体・グループを表彰し、チャレンジの身近なモデルとして広くご紹介しています。

～道内各地で様々な分野におけるチャレンジを積極的にご応募、ご推薦ください～

## ●賞の種類

- (1) 輝く女性のチャレンジ賞……女性個人のチャレンジ
- (2) 輝く男性のチャレンジ賞……男性個人のチャレンジ
- (3) 輝く北のチャレンジ賞……団体・グループのチャレンジ
- (4) 輝く北のチャレンジ支援賞……チャレンジを支援している団体・グループ



(H20年度 贈呈式から)

## ●募集の対象

北海道に在住・在勤、または、主に道内で活動されている次のような個人、団体・グループとします。

(過去に本賞を受賞した方、本賞と同一の功績で国の表彰等を受けた方は対象となりませんのでご了承ください。)

- (1) 政策・方針決定過程に参画し、主導的立場を担い、特に顕著な活躍をしている女性
- (2) 新たな分野に挑戦し、その領域を拓くなど、先駆的な活躍をしている個人、団体・グループ
- (3) 子育てや介護等でいったん仕事を中断した後に、仕事に再チャレンジして、特に顕著な活躍をしている個人やそのような方が中心となって活動している団体・グループ
- (4) 地域の発展に資する各種の実践的活動にチャレンジし、特に顕著な活躍をしている個人、団体・グループ
- (5) (1)～(4)のような活動に積極的に支援を行い、男女平等参画社会の実現に寄与している団体・グループ

## ●推薦方法

◆推薦者 個人、団体、企業、市町村等、どなたでも推薦できます。**自薦、他薦を問いません。**

◆提出書類 ・北海道男女平等参画チャレンジ賞推薦書 [別紙様式(2頁)]  
・推薦のポイントとなるチャレンジの内容が具体的に分かるような活動状況に関する資料  
(報道記事、団体等の会報やホームページに掲載された記事、団体の構成員名簿など)

◆提出先 居住市町村の男女平等参画行政所管課、または、道庁環境生活部生活局参事に、郵送、または、持参により提出してください。(お住まいの市町村に、活動に関する情報提供を依頼する場合がありますことをあらかじめご了承ください。)

◆提出期限 平成21年9月11日(金)まで (郵送の場合は当日消印有効)

＜お問い合わせ・提出先＞

北海道 環境生活部 生活局参事 男女平等参画グループ  
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 道庁12階  
TEL 011-204-5217(ダイヤルイン)  
E-mail kansei.danjo1@pref.hokkaido.lg.jp

<裏面へ>

●発表等

- ・選考 学識経験者等で構成する審議会で選考します。
- ・発表 選考結果の発表は12月頃を予定しています(受賞された方には直接お知らせします)。また、賞状、副賞等の贈呈を平成22年2月頃に予定しています。

●対象とするチャレンジ

候補者、または、候補者が支援する方の活動が次のようなものであることとします。

- ・ 道民が自らもチャレンジしたいと思うような身近なモデルである
- ・ 男女平等参画社会づくりへの寄与を道民にアピールしている
- ・ チャレンジの結果、成果があがっている
- ・ 先駆的なものである
- ・ 将来的に活躍が期待できる

●例えば、このような活動で…

(1) 政策・方針決定過程に参画、主導的立場で活躍…

- ・ 会社を経営して、事業を発展させるなど活躍している女性
- ・ 道内産業の振興にかかわる研究会の代表を務め各種事業を精力的に実施している女性
- ・ 地域づくりのリーダーとして、地域の活性化に精力的に取り組む女性 ………

(2) 新たな分野に挑戦、先駆的な活躍…

- ・ 今まで女性(または男性)が活躍していなかった分野で活躍する女性(または男性)
- ・ 育児や介護の経験を生かしたオリジナルの商品開発などで起業し活躍する女性 ………

(3) 子育てや介護等で仕事を中断、再チャレンジして活躍…

- ・ 子育てや介護のため仕事を中断した後、その経験を活かして育児や介護に携わる人たちを支援するネットワークづくりを行い、NPO法人の設立等組織的な体制づくりに成功し、活躍している団体
- ・ 介護のため仕事を中断した後、資格を活かし地域の特産品づくりの店を開業し、活躍する個人
- ・ 子育てのため仕事を中断した後、教育者や研究者あるいは医者をめざして大学に入学、卒業後その分野のスペシャリストとして活躍している個人 ………

(4) 地域の発展に資する実践的な活動にチャレンジして活躍…

- ・ 地域のお年寄りのため、弁当宅配サービスや声かけ運動に取り組む団体で中心となって活躍する個人
- ・ 地域の子供たちを地域で育てるためのイベント実施やあいさつ運動等の取組を行っているグループ
- ・ 地域のネットワークや創意を活かして、共同で農産物の販売や加工に取り組む団体 ………

(5) (1)～(4)のようなチャレンジを積極的に支援…

- ・ 育児や介護をしながら仕事を続けられるよう働きやすい就業環境を整備している企業
- ・ 育児等で仕事を中断したが、特技や資格を活かした社会参画を希望する女性を支援している団体等
- ・ 新たな分野にチャレンジする女性や男性を積極的に活用して、その活動を支援する企業等 ………

★★★ 北海道男女平等参画チャレンジ賞のHPはこちら ★★★

～ H16以降の受賞者をご紹介します ～

[http://www.pref.hokkaido.lg.jp/Ks/djb/johomepage/challengeprize/challe\\_top.htm](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/Ks/djb/johomepage/challengeprize/challe_top.htm)